第１号様式

<table>
<tr><td colspan="5">農　業　近　代　化　資　金　借　入　申　込　書</td></tr>
<tr><td colspan="5">年　　月　　日

御中　　住所
氏名

下記のとおり農業近代化資金を借り入れたいので、申し込みます。</td></tr>
<tr><td>借入申込金額</td><td colspan="2"></td><td>最終償還期限</td><td>年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>借入金の使途</td><td colspan="2"></td><td>元金の償還
方法・時期</td><td></td></tr>
<tr><td>借り受けよう
とする時期</td><td colspan="2">年　　月　　日</td><td>利息の支払
方法・時期</td><td></td></tr>
<tr><td>保証又は担保</td><td colspan="2"></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="5">事　業　・　資　金　計　画　等</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事　業　内　容</td><td>事　業　種　類</td><td colspan="2">規　　模</td><td>事　業　費</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">資　金　計　画</td><td rowspan="2">所　要　資　金</td><td colspan="4">資　　金　　調　　達</td></tr>
<tr><td>農業近代
化資金</td><td>その他
借入金</td><td>補助金</td><td>自己資金</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>特　記　事　項</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">団　　体　　の　　概　　要</td></tr>
<tr><td colspan="2">団体の名称</td><td></td><td>設立の根拠法</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">主たる事業所の
所在地</td><td></td><td>構成員数</td><td></td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">設立時期</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">役員または代表者名</td><td>役　職　名</td><td>氏　　名</td><td>住　　所</td><td>備　　考</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">資　産　の　概　要</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">参　考　事　項</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

（添付書類）

（１）　定款、規約またはこれに準ずるもの。

（２）　最近年度の業務報告書またはこれに準ずるもの。

（３）　最近時の試算表またはこれに準ずるもの。

（４）　収支及び償還計画書

（５）　その他の事業ごとに必要とする書面（例えば農業倉庫においては、販売事業および倉庫事業の年間収支の実績および収支予想、設計書、建築許可書など）

第2号様式

農業近代化資金　利子補給承認申請書

第　　号

年　　月　　日

資金振分け	
承認区分	
地方	
融資機関	
機関区分	
希望承認年度	
希望承認月	

大分県知事 殿

上記資金について、次のとおり申請します。

融資機関名

代表者名

記入者氏名	

承認番号	市町村	支店	組合員番号	借入者氏名 フリガナ 漢字	施設	資金使途	資金種類	セット

作目	農家類型	経営類型	頭羽数	事業費	承認額	貸付予定年月日	備考
				千円	千円		

約定償還				約定償還額		県利子補給率	原資	補助金	債務保証	貸付対象	認定就農	認定特例	承否区分
開始年	完了年	年回数	約定月	第1回 千円	第2回以降 千円	% %							
				千円	千円	%							

第３号様式

農業近代化資金利子補給対象事業調査表

<table>
<tr><td>融資機関名</td><td colspan="2"></td><td>担当者</td></tr>
<tr><td>借　入　者</td><td colspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>資 金 使 途</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="4">振興局検討欄</td></tr>
<tr><td>調査項目</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>① 書 類 の 整 備 状 況</td><td>可
否</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>② 借 入 者 の 資 格 要 件</td><td>可
否</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>③ 資 金 使 途 及 び
融　資　条　件</td><td>可
否</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>④ 資 金 計 画 及 び
経 営 収 支 の 状 況</td><td>可
否</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>⑤　公　害　対　策
（農業用廃ﾌﾟﾗ、畜産ふん尿等）</td><td>可
否</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>地方審査会の審議結果</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>総　合　判　定</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

第4号様式

農業近代化資金　利子補給否認通知書

第　　号

年　　月　　日

資金振分け	
承認区分	
振興局	
融資機関	
希望承認年度	
希望承認月	
市町村	

殿

大分県　　長

上記資金について、次のとおり否認したので通知します。

市町村名：

承認番号	支店	組合員番号	氏名	施設別	使途別	資金種類	セット

作目別	農家類型	経営類型	頭羽数	事業費	承認額	約定償還				約定償還額	
						開始年	完了年	年回数	約定月	第1回 千円	第2回以降 千円
				千円	千円					千円	千円

利子補給率		貸付対象	原資	補助金	債務保証	貸付予定年月日
県 %	市町村 %					
%	%					

否認理由

第５号様式

負債・未払金等明細書

大分県知事　殿

団体名
構成員住所
構成員氏名

	資　金　名	当初借入額	現 在 残 高	利　率	貸 付 実 行 年　月　日	満　期　日	備　　考
改良資金							
農林公庫資金							
近代化資金							
制度の資金他							
その他資金							
合　計							

（借入毎に記入すること。購買貸越、未払金については、その他資金に記入すること。共有等の借入については、共有割合で除して記入すること。）

第６号様式

農業近代化資金利子補給承認前着工届

年　　月　　日

大分県知事　　殿

借入者　住　所
氏　名

年　　月　　日借入申込に係る農業近代化資金について、利子補給承認前に着工したいのでお届けします。

なお、県における審査の結果、利子補給不承認となってもいっさい異議は申立てません。

記

１　資金種類
２　事業内容

３　事業費
４　借入希望額
５　着工予定年月日
６　竣工予定年月日
７　事前着工を必要とする理由
８　融資機関の意見

年　　月　　日
（融資機関名）
（代表者名）

（注）１　補助事業に係るものについては、補助金の額、補助事業計画承認申請日及び指令前着工届受理日を記入すること。
２　「８　融資機関の意見」欄は融資機関において記入すること。
３　知事受理日以後に事業着手すること。

第7号様式

農業近代化資金　利子補給承認通知書

第　　号

年　　月　　日

資金振分け	
承認区分	
振興局	
融資機関	
希望承認年度	
希望承認月	
市町村	

殿

大分県　　長

上記資金について、次のとおり承認したので通知します。

市町村名：

承認番号	支店	組合員番号	氏名	施設別	使途別	資金種類	セット

作目別	農家類型	経営類型	頭羽数	事業費	承認額	約定償還				約定償還額	
						開始年	完了年	年回数	約定月	第1回 千円	第2回以降 千円
				千円	千円					千円	千円

利子補給率		貸付対象	原資	補助金	債務保証	貸付予定年月日
県 %	市町村 %					
%	%					

第８号様式の１

承　認　状　況　一　覧　表（　　年　　月　　日現在）

資金名：　**農業近代化資金**

第 1 表　地方別（一般）

（単位：千円）

号別 ＼ 振興局		東部振興局	中部振興局	南部振興局	豊肥振興局	西部振興局	北部振興局				小　計	本　庁	合　計
＜１号＞ 建・構築物 農機具等	建・構築物等												
	農機具等												
＜２号＞ 果樹の植栽等													
＜３号＞ 家畜の購入等													
＜４号＞ 小土地改良													
＜５号＞ 長期運転資金等													
＜６号＞ 農村の環境整備													
＜７号＞ 農林水産大臣の指定するもの													
＜８号＞ 知事特認													
合　　計（A）													

（注）上段は件数、下段は承認（貸付）額である。

第８号様式の２

承　認　状　況　一　覧　表　（　　年　　月　　日現在）

資金名：　**農業近代化資金**

第 ２ 表　施設・使途別　（　　）

（単位：千円）

施設・使途 ＼ 号別		個人・協業				共同利用				合計			
		一　般		計（ア）	ア／A	一　般		計（イ）	イ／A	一　般		計（ウ）	ウ／A
＜１号＞ 建・構築物 農機具等	建・構築物等												
	農機具等												
＜２号＞ 果樹の植栽等													
＜３号＞ 家畜の購入等													
＜４号＞ 小土地改良													
＜５号＞ 長期運転資金等													
＜６号＞ 農村の環境整備													
＜７号＞ 農林水産大臣の指定するもの													
＜８号＞ 知事特認													
合　　計　（A）													

（注）上段は件数、中段は事業費、下段は承認（貸付）額である。

第８号様式の３

承　認　状　況　一　覧　表（　　年　　月　　日現在）

資金名：　**農業近代化資金**

第 3 表　融資機関別

（単位：千円）

		単						協				県　信　連		農林中金		銀行・信金		合計（B）	Bのうち債務保証にかかるもの
		総合（ア）	ア／B	県酪（イ）	イ／B	椎茸（ウ）	ウ／B	開拓（エ）	エ／B	計（オ）	オ／B	（カ）	カ／B	（キ）	キ／B	（ク）	ク／B		
＜１号＞建・構築物農機具等	建・構築物等																		
	農機具等																		
＜２号＞果樹の植栽等																			
＜３号＞家畜の購入等																			
＜４号＞小土地改良																			
＜５号＞長期運転資金等																			
＜６号＞農村の環境整備																			
＜７号＞農林水産大臣の指定するもの																			
＜８号＞知事特認																			
合　　計（A）																			

（注）上段は件数、下段は承認（貸付）額である。

第9－1号様式

農業近代化資金　貸付実行報告書

第　　号

大分県知事 殿

年　　月　　日

資金振分け	
承認区分	
地方	
融資機関	
市町村	

上記資金について、次のとおり貸付実行したので報告します。

融資機関名

代表者名

承認年度	承認月	承認番号	支店	組合員番号	借入者氏名 フリガナ 漢字	施設

資金使途	資金種類	事業費 千円	融資額 千円	貸付年月日
		千円	千円	

約定償還				約定償還額		貸出番号	県利子 補給率 %	貸付対象	備考
開始年	完了年	年回数	約定月	第1回 千円	第2回以降 千円				
			月	千円	千円		%		

第9－2号様式

農業近代化資金貸付　未実行報告書

第　　号

大分県知事 殿　　年　　月　　日

資金振分け	
承認区分	
地方	
融資機関	
市町村	

上記資金について、次のとおり報告します。

融資機関名

代表者名

承認年度	承認月	承認番号	支店	組合員番号	借入者氏名 フリガナ 漢字	施設

資金使途	資金種類	事業費 千円	融資額 千円	備考
		千円	0 千円	

第１０号様式

農業近代化資金事業計画等変更届

年　　月　　日

融資機関　　殿

借入者住所
氏名又は名称

　　年　　月　　日貴から借用した農業近代化資金について、すでに提出済みの農業近代化資金借入申込書の事業計画中（又は添付書類としての定款又は規約等）下記のとおり変更したのでお届けします。

記

	（必　　要　　事　　項）
変更前	
変更後	

（注）必要な添付書類を附すること。

第11号様式

農業近代化資金約定償還変更申請書

年　　月　　日

（融資機関）

殿

借受者住（居）所
氏名（団体名）
代表者

年　　月　　日に貴　　から借用した農業近代化資金の約定償還額を下記のとおり変更したいので申請します。

記

<table>
<tr><td>※利子補給承認年月</td><td colspan="2">年　　月</td><td>※利子補給承認番号</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">当初約定償還額と
変更後約定償還額</td><td></td><td>第1回</td><td>第2回以降</td><td rowspan="2">近代化を原資とする県単資金の有無</td></tr>
<tr><td>当初</td><td>千円</td><td>千円</td></tr>
<tr><td>変更後</td><td>千円</td><td>千円</td><td>有　・　無</td></tr>
<tr><td>◎借入額
千円
◎約定償還期間
年～　　年</td><td colspan="3">★　　年　月　日現在の約定融資残高
千円
★変更後の償還期間　　年～　　年</td><td>県単資金名
資金</td></tr>
<tr><td>団体の概要</td><td>構成員名</td><td>被害認定書の有無</td><td>構成員名</td><td>被害認定書の有無</td></tr>
<tr><td rowspan="10">・申請者が団体の場合、記入してください。</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

（注意事項）　・市町村長が証明する被害認定書の写しを添付してください。
・農業近代化資金を原資とする県単資金についても条件緩和を申請する場合は、該当欄に資金名を記入してください。
・※は、融資機関で記入してください。

第12号様式

農業近代化資金　利子補給変更承認申請書

第　　号

年　　月　　日

大分県知事 殿

融資機関名

代表者名

農業近代化資金約定償還変更に伴う利子補給変更を下記のとおり申請します。

承認年度	承認番号	市町村	借受者氏名 (組合員番号)	当初借入額	約定残高
				千円	千円

約定償還期間		約定償還額		償還回数	約定月	利子補給率	延滞有無	備考(県単資金名)	承否区分
開始年	終了年	第1回	第2回以降						
		千円	千円		月	%			
		千円	千円		月	%			

※下段に変更前、上段に変更後を記入。

※延滞有無の欄は、貸付金すべてについて、その有無を記入すること。

※変更前、変更後の償還計画を比較できる表を添付すること。(参考様式1)

第12－2号様式

農 業 近 代 化 資 金　利 子 補 給 変 更 承 認 申 請 書

第　　号

年　　月　　日

大分県知事 殿

融資機関名

代表者名

農業近代化資金約定償還変更に伴う利子補給変更を下記のとおり申請します。

承認年度	承認番号	市町村	借受者氏名 （組合員番号）	当初借入額	約定残高
				千円	千円

約定償還期間		約定償還額		償還回数	約定月	利子補給率	延滞有無	備考（県単資金名）	承否区分
開始年	終了年	第　　回	第　　回以降						
		千円	千円		月	%			
		第　1　回	第２回以降						
		千円	千円		月	%			

※下段に変更前、上段に変更後を記入。

※延滞有無の欄は、貸付金すべてについて、その有無を記入すること。

※変更前、変更後の償還計画を比較できる表を添付すること。（参考様式1）

中間据置	
据置開始年	据置終了年

第13，14号様式

農業近代化資金利子補給変更承（否）認通知書

第　　号

年　　月　　日

殿

大分県　　長

農業近代化資金約定償還変更に伴う利子補給変更を下記のとおり承（否）認したので、通知します。

承認年度	承認番号	市町村	借受者氏名 （組合員番号）	当初借受金	約定残高
				千円	千円

約定償還期間		約定償還額		償還回数	約定月	利子補給率	備考（県単資金名）
開始年	終了年	第1回	第2回以降				
		千円	千円		月	%	
		千円	千円		月	%	

※下段に変更前、上段に変更後を記入。
　否認理由

第13－2，14－2号様式

農業近代化資金利子補給変更承(否)認通知書

第　　号

年　　月　　日

殿

大分県　　長

農業近代化資金約定償還変更に伴う利子補給変更を下記のとおり承(否)認したので、通知します。

承認年度	承認番号	市町村	借受者氏名 (組合員番号)	当初借受金	約定残高
				千円	千円

約定償還期間		約定償還額		償還回数	約定月	利子補給率	備考(県単資金名)
開始年	終了年	第　回	第　回以降				
		千円	千円		月	%	
		第1回	第2回以降				
		千円	千円		月	%	

※下段に変更前、上段に変更後を記入。

中間据置	
据置開始年	据置終了年

否認理由

第15号様式

農業近代化資金事業完了報告書

年　　月　　日

大分県知事 殿

融資機関

代表者

さきに貴県の農業近代化資金の利子補給承認のあった事業が完了したので報告します。

						担当者	
借受者				融資機関			
承認年月日				貸付実行年月日			
着工年月日				完了年月日			
事前着工届出年月日				事前着工受理年月日			
資金の種類				施設別	個人　協業　共同		
補助事業名				使途別	一般　地域総合		
承認額	事業費合計　A		千円	実績額	事業費合計　B		千円
	内訳 近代化資金				内訳 近代化資金		
	内訳 補助金				内訳 補助金		
	内訳 その他				内訳 その他		
A－B			千円	A＞Bの場合の繰上償還年月日			

資金使途	支払年月日	金額（千円）	支払目的	相手方
合計				

添付書類

○　領収書・請求書・納品書・契約書・預貯金口座の写し
○　写真（着工前・工事中・竣工）
○　不動産取得の場合は登記済証の写し

※　資金使途欄が不足する場合は、別紙とすること。

第16号様式

特 例 償 還 状 況 及 び 延 滞 状 況 報 告 書

大分県知事　殿

融資機関:
市町村:

データ区分	財政資金	融資機関	承認年度	承認番号	組合員番号	決定番号(13桁) / 貸出番号(10桁)	特例償還(第1回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第2回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第3回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第4回) 年 月 日	金額 (円)

延滞分償還額 (円)	当期発生延滞額 (円)	償還月

資金名	市町村	氏名	台帳頁	報告内容	繰上後残高(円)
農業近代化資金				全繰・一部繰・延滞発生・延滞解消	

データ区分	財政資金	融資機関	承認年度	承認番号	組合員番号	決定番号(13桁) / 貸出番号(10桁)	特例償還(第1回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第2回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第3回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第4回) 年 月 日	金額 (円)

延滞分償還額 (円)	当期発生延滞額 (円)	償還月

資金名	市町村	氏名	台帳頁	報告内容	繰上後残高(円)
農業近代化資金				全繰・一部繰・延滞発生・延滞解消	

データ区分	財政資金	融資機関	承認年度	承認番号	組合員番号	決定番号(13桁) / 貸出番号(10桁)	特例償還(第1回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第2回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第3回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第4回) 年 月 日	金額 (円)

延滞分償還額 (円)	当期発生延滞額 (円)	償還月

資金名	市町村	氏名	台帳頁	報告内容	繰上後残高(円)
農業近代化資金				全繰・一部繰・延滞発生・延滞解消	

データ区分	財政資金	融資機関	承認年度	承認番号	組合員番号	決定番号(13桁) / 貸出番号(10桁)	特例償還(第1回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第2回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第3回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第4回) 年 月 日	金額 (円)

延滞分償還額 (円)	当期発生延滞額 (円)	償還月

資金名	市町村	氏名	台帳頁	報告内容	繰上後残高(円)
農業近代化資金				全繰・一部繰・延滞発生・延滞解消	

データ区分	財政資金	融資機関	承認年度	承認番号	組合員番号	決定番号(13桁) / 貸出番号(10桁)	特例償還(第1回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第2回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第3回) 年 月 日	金額 (円)	特例償還(第4回) 年 月 日	金額 (円)

延滞分償還額 (円)	当期発生延滞額 (円)	償還月

資金名	市町村	氏名	台帳頁	報告内容	繰上後残高(円)
農業近代化資金				全繰・一部繰・延滞発生・延滞解消	

参考様式１

特例償還相違表

承認年度	
承認番号	
借入者氏名	
借入額	千円

（単位：千円）

当初計画				変更後			差額	備考
償還日	償還額	残高	据置・繰上等	償還日	償還額	残高		
			一行目は貸付日					

別添

【参考様式（2026年10月版）】

地域計画のうち目標地図に位置付けられた者等に対する農業近代化資金の借入れに関する証明書（農業近代化資金のうち農業経営高度化資金関係）

年　　月　　日

〇〇市区町村長　殿
（又は　〇〇市区町村　御中）

申請者　住　所
氏　名　　（押印省略可）
（申請者は、借入申込みを行う方と同じ名義になります。）

私が、下記表中のいずれかに該当する者であることを証明願います。

年　　月　　日

上記の申請者が、現在、下記に該当する者であることを証明します。

記

貸付対象者の要件		該当項目
1	目標地図に位置付けられた者 【農業経営基盤強化促進法 第19条第１項及び第３項参照】	
2	１年以内に目標地図に位置付けられることが確実な者 【農業経営基盤強化促進法第19条第１項及び第３項参照】 **※次葉の注３に留意の上、証明すること。**	

市区町村名
役 職 名
氏　　名　　（押印省略可）
※「地域計画（目標地図）」の策定に関与しているしかるべき者
（役職等の指定はなし）

※注１：申請者は借入申込みを行う方と同じ名義にしてください。申請者（借入希望者）が複数名の場合、本証明書は、申請者の全部が表中の要件に該当することを証明するものとなります。

※注２：「目標地図に位置付けられた者」とは、農業経営基盤強化促進法第19条第１項に規定する地域計画のうち目標地図（同条第３項の地図をいいます。）に位置付けられた者を指します。

※注３：表の２について、「１年以内に目標地図に位置付けられることが確実であることの証明を市区町村から受けた者」を指します。ただし、当該者が、「１年以内に目標地図に位置付けられることが確実であることについて市区町村から証明を受けた日」から１年以内に、市区町村から目標地図に位置付けられた者となったことの証明を受けなかった場合には、借入金の繰上償還等が必要となることに十分留意し、市区町村は、

① 当該者が目標地図に位置付けられた後、申請があり次第速やかに本証明書の１の該当項目欄に〇を付したものを再交付する

② １年以内に目標地図に位置付けられることが不確実である者に対して本証明書を発行しない

ようにしてください。

なお、「「１年以内に目標地図に位置付けられることが確実であることについて市区町村から証明を受けた日」から１年以内」とは、証明を受けた日の１年後の応当日の前日までをいいます。１年後の応答日の前日が行政機関の休日に当たるときは、行政機関の休日の翌日までとします。

※注４：表の１及び２について、以下の地域においては、実質化された人・農地プラン等（「実質化された人・農地プラン」とみなした既存の人・農地プラン、一定の要件を満たし「実質化された・人農地プラン」として取り扱う人・農地プラン以外の同種取り決め等を含みます。）に位置付けられた中心経営体も含みます。

① 福島県原子力被災12市町村（福島県の田村市、南相馬市、伊達郡川俣町、双葉郡広野町、同郡楢葉町、同郡富岡町、同郡川内村、同郡大熊町、同郡双葉町、同郡浪江町、同郡葛尾村及び相馬郡飯舘村）

② 令和６年能登半島地震の被災市町（石川県の七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋郡志賀町、鳳珠郡穴水町及び同郡能登町）

※注５：実質化された人・農地プランのいずれに該当するかの判断については、人・農地プランの具体的な進め方について（令和元年６月26日付け元経営第494号農林水産省経営局長通知。）によりご確認ください。

別添

【参考様式（2026年10月版）】

目標地図に位置付けられた者等に対する金利負担軽減措置適用に関する証明書
（スーパーＬ資金・農業近代化資金関係）

年　　月　　日

○○市町村長　殿
（又は　○○市町村　御中）

申請者　住　所
氏　名　　（押印省略可）

私が、下記表中のいずれかに該当する者であることを証明願います。

年　　月　　日

上記の申請者が、現在、下記に該当する者であることを証明します。

記

金利負担軽減措置の要件		該当項目
1-1	目標地図に位置付けられた者 【農業経営基盤強化促進法 第19条第１項及び第３項参照】	
1-2	目標地図に位置付けられることが確実である者 【農業経営基盤強化促進法第19条第１項及び第３項参照】 **※次葉の注３に留意の上、証明すること。**	
2	農地中間管理機構から農用地等を借り受けた者 【農地中間管理事業の推進に関する法律 第２条第２項及び第４項参照】	

市町村名
役 職 名
氏　　名　　（押印省略可）
※「地域計画（目標地図）」「人・農地プラン」の策定に関与しているしかるべき者
（役職等の指定はなし）

※注１：申請者は、借入申込みを行う方と同じ名義にしてください。また、申請者が複数名の場合、本証明書は、申請者の全部が表中の要件に該当することを証明するものとなります。

※注２：「目標地図に位置付けられた者」とは、農業経営基盤強化促進法第19条第１項に規定する地域計画のうち目標地図（同条第３項の地図をいいます。）に位置付けられた者を指します。

※注３：表の1-2について、目標地図に位置付けられることが確実であることの証明を市町村から受けた者を指します。ただし、当該者が利子助成の交付決定日から１年以内（本証明書に記載された日付（証明日）が利子助成の交付決定日から１年以内となるよう）に、目標地図に位置付けられた者となったことを公益財団法人農林水産長期金融協会が確認できない場合（申請者から同協会に本証明書の1-1の該当項目欄に〇が記載された証明書が提出されない場合）には、利子助成金の交付が停止されることに十分留意し、市町村は、

① 当該者が目標地図に位置付けられた後、申請があり次第速やかに本証明書の1-1の該当項目欄に〇を付したものを再交付する

② 目標地図に位置付けられることが不確実である者に対して本証明書を発行しない

ようにしてください。

※注４：表の１について、以下の地域においては、実質化された人・農地プラン等（「実質化された人・農地プラン」とみなした既存の人・農地プラン、一定の要件を満たし「実質化された・人農地プラン」として取り扱う人・農地プラン以外の同種取り決め等を含みます。）に位置付けられた中心経営体も含みます。

① 福島県原子力被災12市町村（福島県の田村市、南相馬市、伊達郡川俣町、双葉郡広野町、同郡楢葉町、同郡富岡町、同郡川内村、同郡大熊町、同郡双葉町、同郡浪江町、同郡葛尾村及び相馬郡飯舘村）

② 令和６年能登半島地震の被災市町（石川県の七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋郡志賀町、鳳珠郡穴水町及び同郡能登町）

※注５：実質化された人・農地プランのいずれに該当するかの判断については、人・農地プランの具体的な進め方について（令和元年６月26日付け元経営第494号農林水産省経営局長通知。）によりご確認ください。

※注６：「農地中間管理機構から農用地等を借り受けた者」とは、農地中間管理機構（農地中間管理事業の推進に関する法律（平成25年法律第101号）第２条第４項に規定する農地中間管理機構をいいます。）から農用地等（同法第２条第２項に規定する農用地等をいいます。）を借り受けた農業者を指します。